

令和4年度 事業並びに活動報告

1. 教育に関する事項

- | | |
|------------------|---------------------|
| ① 日本助産師学会 | ② 日本助産師会南北関東地区研修会 |
| ③ 母子保健家族計画全国大会 | ④ 日本助産学会・学術集会 |
| ⑤ 日本家族計画協会研修会 | ⑥ 日本母性衛生学会・学術集会 |
| ⑦ 静岡県母性衛生学会・学術集会 | ⑧ 静岡県助産師会研修会 |
| ⑨ 浜松市助産師会研修会 | ⑩ 母乳育児セミナー |
| ⑪ 母子保健セミナー | ⑫ 母子継続看護連絡会 |
| ⑬ 浜松市医療安全研修会 | ⑭ 看護師・助産師養成学校への講師派遣 |
| ⑮ せいいい看護学会 | |

2. 運営に関する事項

- ① 浜松市助産師会 役員会・幹事会
- ② 静岡県助産師会 役員会・理事会
- ③ 日本助産師会通常総会・静岡県助産師会通常総会・浜松市助産師会通常総会
- ④ 専門部会・委員会の活動
- ⑤ 行政委託事業・個人別雇い上げ事業打ち合わせ
- ⑥ 浜松市母子保健推進会議
- ⑦ 要保護児童対策地域協議会
- ⑧ 自殺未遂者支援体制検討会
- ⑨ 母子包括支援ネットワーク会議（新規）
浜松市主催、行政と母子に関わる機関との顔の見える関係性の構築を目的に開催
- ⑩ GDM 世話人会（新規）
GDM 手帳の見直しやリーフレット作成を目的に浜松市や医療機関が参加
- ⑪ 助産師業務拡大に向けてのPR活動

3. その他の事項

- ① 浜松市助産師会主催事業
- ② 行政委託事業
- ③ 個人別雇い上げ事業
- ④ 依頼による講座・相談事業
- ⑤ 湖西市消防隊員との分娩取り扱いに関する勉強会

●令和4年度 役員会

県理事会報告（日本助産師会含む）・浜松市各部会及び委員会報告・幹事会の準備・総会の準備

- 第1回 令和4年 4月14日
- 第2回 令和4年 6月30日
- 第3回 令和4年 10月18日
- 第4回 令和5年 3月26日

●令和4年度 幹事会

県理事会報告（日本助産師会含む）・浜松市各部会及び委員会報告・その他

- 第1回 令和4年 7月11日
- 第2回 令和4年 11月 2日
- 第3回 令和5年 3月31日

令和4年度 会務並びに庶務報告

令和4年

4月4日	第122回 浜松市助産師会通常総会資料の準備	役員
4月6日	浜松市立看護専門学校入学式 電報	役員
4月30日	第122回 浜松市助産師会通常総会*1	役員
6月26日	あいホールフェスタ	宇田、小川
7月4日	浜松市新採用保健師研修	齋藤、高洲
7月14日	第1回 浜松市母子保健推進会議*1	齋藤、神崎
7月28日	第1回 こども館運営委員会	齋藤
8月3日	第1回 自殺未遂者支援体制検討会*2	齋藤、森本
9月4日	赤ちゃんの発達とケアを学ぶ～新生児の関わりに自信が持てるようになるために～研修会	会員
9月6日	第1回 要保護児童対策協議会代表者会議*2	齋藤
9月7日	第1回 GDM 世話人*1	齋藤
9月26日	第2回 自殺未遂者支援体制検討会*2	齋藤、森本
10月27日	第1回 母子包括支援ネットワーク会議*1	齋藤
10月31日	あいホール出前講座打ち合わせ	宇田
11月2日	第2回 GDM 世話人会*1	齋藤
11月16日	あいホール出前講座「女性がいきいきと働きつづけるために」	宇田
21日	*2	
12月6日	第2回 自殺未遂者支援体制検討会*2	齋藤、森本
12月13,14日	湖西市（消防隊員）との分娩取り扱いに関する勉強会	役員、金田、豊田

令和5年

1月6日	年頭挨拶まわり（副市長、健康福祉部部长、健康増進課、子育て支援課）	役員
1月18日	第3回 GDM 世話人*1	齋藤
2月24日	令和4年度健康はままつ21推進会議*2	神崎
2月14日	第3回 自殺未遂支援体制検討会（研修会）	齋藤
2月16日	第2回 浜松市母子保健推進会議*1	齋藤、神崎
2月21日	第2回 母子包括支援ネットワーク会議*2	齋藤
3月1日	第4回 GDM 世話人*1	齋藤
3月13日	第2回 要保護児童対策協議会代表者会議*2	齋藤
3月28日	第2回 浜松こども館運営委員会	齋藤

*1：ハイブリッド会議 *2：オンライン会議

通 年	浜助・お知らせ作成、送信	小川
	各表彰者推薦書提出	齋藤
	浜松市健康増進課 委託事業打ち合わせ	齋藤 他
	浜松市子育て支援課 委託事業打ち合わせ	齋藤 他
	浜松市各区地域支援連絡会出席	齋藤 他

●受賞関係

令和4年度表彰

・公益社団法人 日本助産師会会長表彰	久保田 君枝 様
・社会福祉法人恩賜財団 母子愛育会会長表彰	小川 さゆり 様
・公益社団法人 母子保健推進会議会長表彰	押川 浩美 様
・一般社団法人 日本家族計画協会会長表彰	濱角 由美子 様
・社会福祉法人恩賜財団 母子愛育会静岡県支部長表彰	白井 まなみ 様
・優良助産師厚生労働大臣表彰	山田 美由貴 様

●入会・退会者（敬称略）

入会者 令和4年度 大石 理加、豊田 登美子、山下 豊子、宮原 久美子、
藤原 京子、山田 亜美

退会者 令和4年度 相曾 美都子

訃報

川淵 清子 5月5日ご逝去

吉田 千代子 9月28日ご逝去

●会員数 77名（令和5年4月1日現在）

助産所部会	3名
勤務助産師部会	27名
保健指導部会	47名

令和4年度 助産所部会 活動報告

部会長 高林 香代子

副部会長 高橋 明美

I. 活動内容

1. 勤務助産師部会と合同で研修会を企画運営した。
2. 浜松市及び静岡県が災害発生時に有床助産所に対してどのような期待をしているのか、またどのような具体的支援要請があるのか情報収集が必要と考えている。

令和4年度 保健指導部会 活動報告

部会長 木下 光代

副部会長 濱角 由美子

I. 活動内容

1. 浜松市との会議・活動

- (1) 母子訪問事業・産後ケア事業（健康増進課・各区健康づくり課）
- (2) 「子育て支援ひろば」における妊婦支援事業（子育て支援課）
- (3) 母子継続看護連絡会

2. 研修会参加

- (1) 幼児保育・発達に関する勉強会（オンライン開催） 野藤弘幸氏
令和4年5月21日、7月2日、9月17日、12月17日、
令和5年2月18日
- (2) 令和4年度浜松市医療安全研修会(令和5年2月15日)
「多様な災害への対応～地震、風水害、感染症、大規模スポーツイベント～」
浜松医科大学 吉野篤人教授 クリエイト浜松

3. 保健指導部会活動

- (1) 保健指導部会（オンライン開催）
令和4年4月30日、8月23日、11月30日、令和5年2月13日
- (2) プレママひろば（3回継続参加型）
第10回令和4年8月29日、9月29日、令和5年3月2日
第11回令和5年2月13日、3月20日（第3回目は令和5年8月28日
予定）
- (3) 浜松市助産師会ケアパンフレット（助産師のケアを受けてみませんか？）発行
令和5年3月下旬

4. 静岡県助産師会活動

- (1) 保健指導部会 地区代表者会議（オンライン開催）
令和4年6月6日、7月25日、8月24日、10月31日
11月12日（研修後対面開催）令和5年3月17日

5. 教育活動

- (1) 聖隷クリストファー大学 助産学専攻科 母子訪問実習指導
- (2) 聖隷クリストファー大学 看護学部 母性看護学講義依頼

令和4年度 勤務助産師部会 活動報告

部会長 安田 孝子

副部会長 杉山 真理

I. 活動内容

1. 助産所部会と合同で研修会を企画・運営（ハイブリッド配信・オンデマンド配信）

テーマ：「浜松市における妊娠期から子育て期の継続した支援～母子保健と子育て支援～」

日時：令和4年 8月9日（火）18：00～19：30

場所：浜松医科大学 臨床講義棟1階 大講義室

講師：浜松市健康増進課 保健師 仲谷 美樹先生

参加：52名（対面14名、オンライン11名、オンデマンド27名）

〈アンケート結果（回答35名）〉

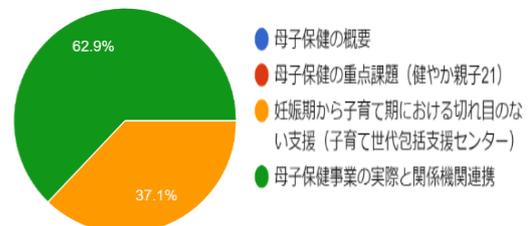
質問1

本日の研修会はいかがでしたか？
35件の回答



質問2

最も興味があった内容はどれでしたか？
35件の回答



質問3 この研修会についてのご意見や感想をお書きください。 回答 25 件（抜粋）

- 妊娠期からの切れ目のない支援の重要性を改めて感じました。病院で働く際、地域で暮らす母子が健康でいられるように、先を見据えた支援について今後考えていきたいと思いました。
- 地域母子保健でどのような事業が行われているのか、事例もあったのでとてもわかりやすく学ぶことができました。産後はメンタルヘルスの変調が起りやすく、産院を退院してから孤立しないよう地域と連携して支援を継続していく大切さを再確認しました。流産、死産、中絶、新生児死亡等を経験した女性への支援についての研修会に参加したいと思いました。
- 具体的な現状について知ることができました。また、改めて継続支援の必要性について考えさせられました。専門職に限らず色々な方の目が入ることで、守れる命があることを実感しました。
- 近年のシステムの中での、身近な浜松市での実際の支援と連携の状況を具体的にお聞きできて、大変勉強になりました。職種や、行政・医療機関といった機関による専門性を踏まえて、連携することの効果がよくわかりました。ありがとうございました。詳細な資料をいただけて、オンデマンド配信もしていただきまして、感謝いたします。

質問4 今後の研修会として、事例の検討会を計画しています。取り上げてほしい事例がありましたらお書きください。 回答 11 件

- 養育支援での対応困難事例
- 他職種も含め色々な方との交流をしたいと思います。
- 事例検討の計画があるということなので、楽しみにしています。
- 一旦里親制度を使ったケースのその後の支援ケースを知りたいです
- 産後メンタルや、継続事例の支援などのその後
- EPDS 高値で産科医療機関から紹介があった事例とその後の継続支援の概要、フォローを中断するまでの母とその判断
- 養育支援の方々
- 近年、男子学生を対象にした生理について学ぶというセミナーや研修を組まれているのを目にします。浜松市で実施している内容や現状、反応などお聞きしてみたいです。
- 授乳困難なケース、育児が難しそうなケース、産後ケアを利用したケース
- うつ、DV 妊産婦への対応
- 産後うつ

令和4年度 推薦委員 活動報告

推薦委員 中道 梓
小杉 美佳
西村 奈々

令和4年度は、改選年度でないため活動をしていない。

令和4年度 会則委員 活動報告

会則委員 三室 静香
押川 浩美
稲垣 恵子

令和4年度は、会則の検討事項がないため活動をしていない。

令和4年度 教育委員 活動報告

保健指導部会教育委員 大石 恵美子

勤務助産師部会教育委員 成岡 千恵子

I. 活動内容

1. 研修会

テーマ：赤ちゃんの発達とケアを学ぶ～新生児の関わりに自信が持てるようになるために～
目的：赤ちゃんに心地良い育児は、母親の育児の楽しさや自信につながるため、新生児～独歩までの姿勢や運動発達の特徴について理解を深め、関わる上での大切なポイントについて実習と講義を通して知識を習得し、支援につなげていく。

日時：令和4年9月4日（日） 9:30～12:30

場所：WEB 開催（ZOOM 利用） リアルタイムおよび録画配信

講師：吉田敦子先生（母子フィジカルサポート研究会 代表理事）

内容：1) 赤ちゃんの発達と姿勢
2) 現代女性の姿勢とからだチェック（演習）
3) 抱っこについて

参加者：81名/会員47名 非会員34名

（リアルタイム配信 32名 録画配信 49名）

参加者の評価：とても参考になった 53名（アンケート回収率 65.4%）

参加者の感想や意見：

- ・今回のテーマについて、仕事をする中で先輩から学ぶことはあっても、研修で学ぶ機会がなかったため、とても勉強になりました。赤ちゃんの反応をよく観察できるように、ママの心と体のケアも大事だと思いました。
- ・妊娠前からの姿勢からみることが大切であるという新たな視点を得ました。
- ・子どもの健康は母親の健康に繋がっている。妊娠前からの健康づくりが大切になるため、思春期や妊娠前の健康管理の仕方に注目していかないといけないと思われました。
- ・産後の母への保健指導や妊娠期からの指導に取り入れたいと思った。
- ・それぞれの立場や経験知の段階で勉強になるものでした。職場のスタッフにも紹介したが、勉強になるけど難しい内容でもあったので、それぞれの理解を共有しながらお母さんと赤ちゃんに還元出来たらと思います。そして、働き方的にアーカイブ配信もしてくれるのはとても助かります。研修のお誘いもしやすいです。復習にもなり、理解が深まります。
- ・ケースワークをする中で、赤ちゃんにとってというより母親にとって楽な育児は何かという部分に視点がいきがちだったが、今回の講義を聞いて赤ちゃんの気持ちを一番に考えていくことが大事だということを改めて感じた。

II. 活動評価

今年度は前年度までの性教育から視点を変え、「子どもの発達からみる子育て支援」という新たな研修を企画した。アンケート結果から、受講者のニーズに合う有意義な研修であったことがうかがえた。また、受講方法も録画配信を取り入れたことで、研修の振り返りや自分の生活に合わせた受講ができる大変好評であった。次年度も引き続き、多くの会員が参加できる有意義な研修を企画していきたい。

令和4年度 災害対策委員 活動報告

災害対策委員 押川 浩美 高橋 明美

I. 活動報告

1. 日本助産師会会員の安否確認訓練

日時：令和5年1月17日(火) 7:00

内容：「豪雨による災害の発生」の想定で、メールやLINE、電話で実施。

11時間48分で浜松市助産師会全会員の安否確認が完了、静岡県助産師会（地区理事）に報告した。

2. 湖西市消防隊員との分娩取り扱いに関する勉強会

日時：令和4年12月13、14日（火、水）

内容：出産介助訓練の講師として、役員、会員（金田、豊田）が参加した。

3. 災害対策委員会議、講座開催

令和4年5月21日 静岡県助産師会主催；災害支援助産師養成スキルアップ講座準備

6月18日 講座開催「いま一度自分の地域を知ろう」

講師 常葉大学環境学部環境学科准教授 小村隆史氏

10月22日 令和5年度研修会について

浜松市助産師会 災害対策マニュアル 震度5強以上

- *大原則
- ・その状況に合わせて、自分で考え、行動する
 - ・大災害時、3日間自力で生き抜く
 - ・災害時における「情報」の重要性を認識する

1. 大地震発生後の安否確認

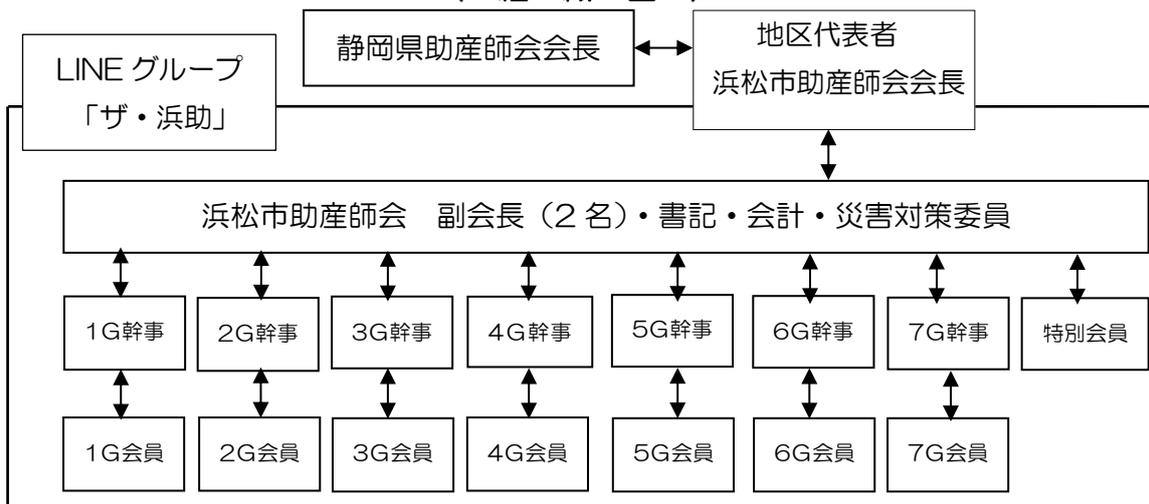
会員とその家族の安否確認のため、下記の連絡組織図に従って連絡を取り合い、確認する

会員は、幹事への連絡に加えて、LINEグループ「ザ・浜助」も利用し、互いの安否確認を行う

2. 大地震発生時とその後の対処

- 1) 自分と家族の安全を守る
- 2) 自分のできる範囲内で地域（自治会など）での防災活動に参加する
- 3) 勤務助産師部会は、勤務先のマニュアルに準ずる
- 4) LINEグループ・メール・電話などの連絡方法もとり、互いに協力しあえるよう情報交換を行う

〈 組織図 〉



令和4年度 出前講座 事業報告

I. 活動内容

1. 会議

日時：令和4年9月26日 13:00～16:30 アイミティ浜松

内容：今後の事業展開と中学生思春期講座について

2. 講座

幼稚園・保育園 8園 9講座

日時	園名	対象
6/24	あゆみの森こども園※1	年長 25名と保護者
10/29	たんぼぼ保育園	年長 7名と保護者
1/7	順愛こども園	年長 25名と保護者
1/13	有玉幼稚園	年長 10名と保護者
1/18	北庄内幼稚園	年長 10名と保護者
2/9	初生幼稚園	年長 14名と保護者
2/21	二之宮保育園	年長 20名と保護者 2講座
2/24	豊岡幼稚園	年長 11名と保護者

小学校 8校 11講座

日時	学校名	対象
9/27	金指小	2,4,6年生 44名
11/8	都田小	3年生 16名
11/15	都田南	4年生 58名
11/27	入野小	4年生 91名
1/13	和田小	4年生 97名
1/18	二俣小	2年生 49名
2/13	初生小	4,5,6年発達支援級 10名
2/21	葵ヶ丘小	6年生 60名と保護者 40名
3/4	都田小	6年生 16名
3/6	付属小	2年生 70名

その他 2講座

6/15	竜洋学園学校保健委員会	教員保護者 30名
8/10	静岡県男女共同参画交流会議 親子で学ぶいのちの不思議	10家族

中学校 13校 17講座

日時	学校名	対象
6/10	聴覚支援学校※2	1,2,3年生 17名
6/13	浜北特別支援校※2	2年生 30名
6/21	北部中※2	2年生 142名
6/28	篠原中※2	2年 141名
7/7	可美中※2	2年生 115名
7/12	開誠館中※2	2年 71名
7/13	萩原分校※2	1,2,3年生 10名男女別
7/13	竜洋中	2年生 150名
9/9	浜松学院中※2	2年生 15名
3/6	竜洋中	3年生 150名男女別
3/7	丸塚中	3年生女子 105名
3/8	曳馬中	3年生 200名男女別
3/10	篠原中	3年生名 139名男女別

高校 3校 3講座

日時	学校名	対象
10/20	浜松東高校	1年 308名
10/26	磐田南定時制高校	4年生 25名
3/15	横須賀高校	1,2年生 240名

※1 ひかりライオンズ委託事業

※2 浜松市思春期教室

II. 総括

- 「いのちの安全教育」が学習指導要領に組み込まれるのに際して、いのちの出前講座の活動をPRするダイレクトメールを小学校に送付した。案内文を見た学校からの問い合わせが数件あり、本年度に急遽2校で講座を行った。さらに来年度の新規の依頼も3校決まった。従来の4年生向けの講座以外に発達支援学級や卒業前の6年生向けの講座依頼もあり、新たに作成したプログラムをより磨き上げていく必要性を感じている。
- 問い合わせを頂いた学校より、「ブログを見た」と言われることが多いため、ブログに活動をあげる有用性を感じた。今以上に記載を充実させていきたい。

令和4年度 プレママひろば 事業報告

I. 活動内容

1. プログラムと参加者

講座時間：13：30～16：00

場所：東部保健福祉センター（いきいきプラザ天竜川2階）

申し込み人数：第10回16名、第11回14名

日程	内容	参加人数
第10回—①（マタニティ編） 令和4年8月29日	お産の話&エクササイズ おしゃべりタイム	妊婦 13名
第10回—②（マタニティ編） 令和4年9月29日	知っておきたい おっぱいと赤ちゃんのはなし 先輩ママからのエール おしゃべりタイム	妊婦 14名 母子(昨年度参加者)7組
第10回—③（親子編） 令和5年3月2日	ベビーマッサージ 助産師からのメッセージ おしゃべりタイム	母子参加 13組
第11回—①（マタニティ編） 令和5年2月13日	お産の話&エクササイズ おしゃべりタイム	妊婦 14名
第11回—②（マタニティ編） 令和5年3月20日	知っておきたい おっぱいと赤ちゃんのはなし 先輩ママからのエール おしゃべりタイム	妊婦 12名 母子(昨年度参加者)5組

2. アンケート結果

- 講座を知るきっかけは100%が母子手帳交付時の告知であった。
- 全体的な評価は、どの回においても満足度が「良い&やや良い」で100%という評価をいただけた。
- それぞれのテーマに合わせた内容に関しても、満足度が「良い&やや良い」で80%越えの評価をいただけた。講座時間に関しても「ちょうど良い」が90%以上の評価あり。
- 同時期の妊婦及び産婦と交流する機会が少ない中、対象者にとって必要な知識の提供やコミュニケーションを図ることの出来る、貴重な時間となったことが感想で伺えた。特に、出産育児に対する強い不安が、講座に参加することで前向きな気持ちへと変換できた意見が多数あった。
- 昨年度から継続しての親子参加は半数に近い参加率であり、交流を図れる場へのニーズの高さを感じる。

3. 事業を終えて

- 昨年度から引き続き新型コロナウイルス感染対策に留意して、参加者の方への事前・来所時の体調確認を実施し、会場の環境整備等も臨機応変に行った。
- アンケート結果から、継続型講座の意義を感じる事ができた。
- 今年度も、周知や会場使用に関して行政の多大なる協力があり非常に助かった。

令和4年度 相談事業 事業報告

I. 活動内容

1. 活動期間：令和4年4月～令和5年3月
2. 活動方法
 - ①オンライン相談（Zoomを使用して、助産師1人で一回30分で相談者に対応）
 - 金曜日：19:30～、20:30～
 - 土曜日：13:00～、14:00～
 - ②メール相談 随時
 - ③電話相談 随時

II. 活動結果（令和5年1月まで）

1. 相談件数：①オンライン 45件 *前年度6か月で26件
 - ②メール 41件 11人
 - ③電話 148件
2. 相談概要

乳児の体重増加 ミルク量 溢乳 スキンケア 妊婦の不安 乳腺炎 復職での授乳
3. 事業への感想
 - ・相談を受ける中で不安が強い方や、行政でハイリスクフォロー中と思われる方に、本人の了承を得て行政に情報提供を行い、その後も行政と連携して支援を行った。（2件）
 - ・浜松市外の方からの相談についても対応した。

令和4年度 事業別会計報告 (円)

事業	収入	内訳	支出	内訳
保健指導部会	0		1,935	事務費
教育委員会	100,000	非会員参加費	101,672	講師謝礼
出前講座事業	19,500	講師派遣代	20,858	備品、通信費
プレママひろば	0		180,000	事務費、保険料、講師料
助成金事業	0		33	負担金不足分
相談事業	0		156,160	相談員謝礼、チラシ代